



デモで市民にアピール

若い人も 高齢者も 安心して暮らせる年金を

「若い人も高齢者も安心して暮らせる年金を！」「物価高騰からのちと暮らしをしろ」2022年京都「年金一揆」が、京都総評・京都社保協・年金者組合京都府本部の共催で10月15日に京都教育文化センターで行われました。三者共催で行つのは初めてです。集会には、青年、現役労働者、高齢者180人が参加し、「怒年金下げるな！」などのムシ口旗をにかけてデモでアピールしました。

現役労働者も高齢者も一堂に集う

年金改善と賃上げを一体で年金者組合のコント、マジックショー、合唱などのオープニング企画でスタートした「京都年金一揆」。主催者を代表してあいさつした京都総評・梶川議長は、「最低生計費調査で明らかにした、京都でふつうに暮らすために必要な額である時間額1500円以上・月額24万円以上は、若い人も高齢者も同じように必要な額。あまりにも低い年金を改善させるたたかいと賃上げのたたかいは一体のもの。世代間の分断をすすめて政治の責任を放棄するやり方を許さず、年金を減らすことしか考へない今の政治に怒りをぶつけよう」と強調しました。

世代間分断を乗り越えて

集会では、青年、現役

安心して暮らせる年金制度へ

マクロ経済スライドは廃止を

長友薫輝佛敎大学准教授が「安心して暮らせる年金制度へ」と題して講演。長友先生は、「高齢期でも働かないといけないう状態、女性には特に低年金、安心してお金を使えない・余裕がない実態、若い人の中にある将来への不安、という状態にある今、安心して暮らせる年金が必要」と指摘しました。年金給付額が下がる仕組みを詳しく告発し、「マクロ経済スライ

10月9日から改定

京都府最低賃金が10月9日から時間額968円になりました。

「最賃改定を知らせ、1500円めざす世論をつくらう」と最賃改定周知宣伝を府内23力所・120人以上の組合員の参加で取り組み、「最賃が上がりました。時間額968円未満なら法律違反です。給与明細などで確認を」「最賃以下なら労働相談センターに相談して、労働組合といっしょに改善させよう」と訴えました。

京都府最低賃金が



968 (時間額) 円に

ドを廃止することが必要。基礎年金というなら生活の基礎を築くことができる水準が必要」だと強調しました。

全世代型社会保障の狙いは政府がすすめる全世代型社会保障は、「お上に頼るな！ 病気になるな！ 要介護になるな！ 70歳まで働け！」というもので、「年金支給開始年齢を引き上げ、長く働かせて労働力を確保することがねらいだ」と指摘し、安心して暮らせる年金制度と高齢者の人権保障の確立を強調しました。



講演する長友先生

現在取り組んでいる「年金署名」を軸に、年金闘争と賃上げのたたかいを一体にすすめていくことが必要です。

署名付きハガキを活用して

この間の物価高騰で暮らしはますます大変になっており、賃上げは「待ったなし」です。「最低賃金1500円以上へ、ただちに賃上げを」の世論を大きくし、中小企業・小規模事業所への直接支援と最賃1500円以上の実現へ、運動を強めましょう。

全労連が提起している「全国一律最低賃金制度への法改正を求める」「請願署名、京都総評は署名運動をすすめるために、署名付きハガキをつくりました。宣伝行動などで活用して、全国一律制の最低賃金制度へ法改正を求める世論をつくり、最低賃金の地域間格差をなくし、最賃1500円以上を実現させる取り組みをすべての単産・地域ですすめましょう。



最賃改定を知らせるリーフを配布

TUBUYAKI

民主主義というものは、なかなか難しく厄介かつ、面倒なものである。金科玉条の如く、絶対的正義を装いつつ、時には深い闇を持つ▼広辞苑によれば「民主主義」とは、「組織の重要な意思決定をその組織の構成員（人民、民衆、大衆、国民）が行う、即ち構成員が最終決定権（主権）を持つという政体・制度・政治思想である。」ということ。反対語は「君主制」や「全体主義」▼民主主義を成熟させるためには、情報の共有や点検と是正を命じる第三者機関が必要となってくる。内実を点検する機関が一層重要な役割を果たす。三権分立はその為にある▼北朝鮮は正式名称を朝鮮民主主義人民共和国という。はたして民主主義国家と言えるのであろうか。米国は「自由と民主主義」の代表格として見られているが、本当にそうなのであろうか？「奴隷制」をひきずり、ただ「我儘」にしか見えてこない▼我が日本はどうなのか。憲法で国民の権利が政治に反映されているのだろうか。民衆の意向が無視され続ける国、これも民主主義とは、程遠く全くの無縁である。(TII)

高裁で逆転勝訴めざし、決意新たに

京都地裁 結論ありきの不当判決

コロナ禍便乗解雇の撤回を求めたコード争議の判決が2022年9月21日に京都地裁で行われ、原告の請求を棄却する不当判決となりました（被告が原告を名誉棄損で訴えた反訴も棄却）。それを受け、9月25日に報告集会を開催しました。

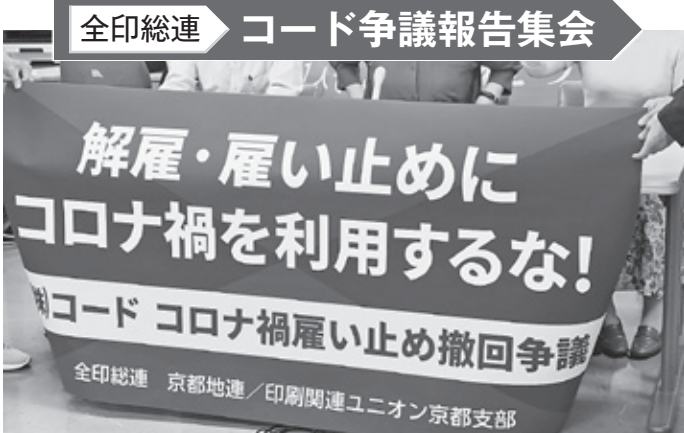
不当判決、何が問題か

集会では、諸富健弁護

士の解説で判決内容を学びました。

請求概要…2018年

5月7日からパート労働



者として勤務していた原告が、2020年8月6日に雇止めされたため、その雇止めが無効であるとして主張し、地位確認及び賃金の支払を求めた。判決概要…雇止めを理由に10万人以上が雇止めされ、私もその一人。雇止め制度を雇用主が手続していれば、多くの人が路頭に迷うことはなかった。有期雇用者が少しでも安定して働けるように勝訴事例を作れるようにたたかう」と決意を述べた。

要…請求棄却。原告の雇用期間が短いこと、仕事内容が代替可能である等として雇用継続の期待を退け、被告はコロナの影響で赤字経営が続き、助成金延長は不透明だった等の要素をあげ、雇止めは不合理ではないと結論。判決の問題点1…雇用継続の合理的期待についての考慮が不十分 2…理由を述べず結論を導いている



福知山駅前ですえました

（正美）

（福知山地労協・奥井）

後期高齢者医療費2倍で2114名影響か

福知山で宣伝行動

9月30日にJR福知山駅南口交差点で「後期高齢者医療費2倍化反対・高齢者の声を国に届けよう」と地労協、福知山健康友の会、年金者組合、市民の方11合計8人で宣伝行動を行いました。また、毎月1日は女性宣伝行動日で、社保協作製の横断幕で宣伝行動され、いつもより後期高齢者医療費2倍反対宣伝は反響が大きかったとのこと。福知山市の75歳以上の人数は1万2251人。医療費2倍になる人数が2114人。17・25%の高齢者の方々が影響を受けます。戦後の復興に寄与されてきた方々に対して、岸田内閣はひどい仕打ちです。老後は、後期高齢者になれば医療費やそれ以外の無償など、ゆくりと余生を過ごしていただくための政策が当たり前だと思えます。



200人を超えりま来た場者がした

各地でつづく食料支援の取り組み

京 西 区役所の会議室を借りて実施

した。毎回西京区役所や洛西支所の総務課に食料支援の現状を見てほしいと要請。西京区としては現在「ふれあいフードドライブ」として取り組んでいるとの回答でしたが、参加している方がどれだけ困っているかなどの聞き取りは行っていない様子でした。京都市の財政難を理由に財政的な支援はできないものの、会場の提供で協力いただくことになりました。

9月25日の7回目の食料プロジェクトには200人を超える方が来られました。西京・右京からの参加が多いなか、京都市内各地、宇治市、遠くは大阪市からの参加もありました。食料支援と並行して西京社保協や健康友の会の協力で「くらし、健康、何でも相談会」も行いました。身内が脳梗塞となり家賃の相談や生活保護受給者の方から物価が上がって大変、などの相談が寄せられました。食料プロジェクトの感想やアンケートの声をまとめて改めて行政に要請していきたいと思えます。（京建労西京支部・倉田 楽）

京都市行財政改革計画は即時撤回を

市役所前で街頭演説

京都市が財政危機を理由にすすめている市民負担を強いる様々な制度改革。そんな中、8月に昨年度の決算が単年度で4億円赤字だったと発表しました。

しかし、依然として制度改悪をすすめる京都市に対して市民負担を強いる「行財政改革」ストップ！市民の声を聞け！と

9月30日に市役所前で宣伝行動を実施しました。宣伝では、敬老乗車証制度を元にもどせ、保育園への補助金カット撤回、ウィングス京都をはじめとする施設の売却方針見直し、インフルエンザワクチン接種料自己負担増の中止を求める訴え等京都市に対する怒りの声があがりました。

宣伝行動終了後は、四条河原町までのデモで、市民の皆さんに行財政改革計画の撤回を求める声をあげました。

ディーセント・ワークを実現しよう

全労協全国大会開催



全国から代議員が参加しました

すめ、国家権力の私物化をすすめる岸田自公政権を打倒しよう」など7つのメインスローガン、たたかいの総括・活動方針、3つの決議、大会宣言を採択しました。

役員は、渡邊洋議長（都労連）が再任。中岡基明（自立労連出身）事務局長が退任し、野中保夫（全国一般全国協）に交代しました。女性役員では、藤村妙子（大田区職労）が新たに副議長になりました。

撮 っておき



心 がざわざわしたとき、森に入った

森の長老

福祉保育労 澤井 憲子

ら落ち着くことであ りでさらに癒されま りませんか？ 特に、大木に出会う と、包み込まれるような気分になります。これは、綾部の大カツラ。秋にはあま〜い香



あなたの撮っておき 写真募集中!

【応募方法】①画像1枚、②タイトル、③コメント1000字程度、④お名前、⑤所属、⑥プレゼントの送り先を書いて、京都総評までメールでお送りください。掲載された方には図書カードを贈呈します。